

かつて「新東京国際空港」と呼ばれていた成田空港は、 構想から開港に至るまで10年以上かかり、開港も延 期するなど、その背景にはいわゆる「成田空港問題」 の存在があります。

1978年5月の開港以降、日本の空の玄関としての役 割を担いながら、日本人の海外旅行ブームなどもあり、 発着回数や旅客数は1980年代以降順調に増加してい きました。

その一方、1990年代に入ると、成田空港問題は新局面 を迎え、シンポジウム・円卓会議による話し合い解決 が図られました。空港と地域の共生という考えのもと、 双方の発展に繋がっています。

経済がグローバル化する中で、成田空港は2004年に 「成田国際空港」と名称を改め、空港と地域の共生から、 さらに共栄の考えで地域振興をはじめとするさまざま な取組みが展開され、世界トップレベルの空港を目指 しています。

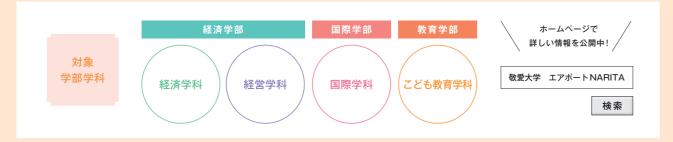
このような経緯も踏まえ、本プログラムでは"成田"で もなく、"成田空港"でもなく、地域の広がり、関連産 業の広がりを目指して、"NARITA"を使用しています。



提供:成田国際空港(株)

# 主な就職実績

- ANA 成田エアポートサービス 羽田空港サービス ワールドエンタプライズ JAL スカイ
- ジェットスター・ジャパン NCA Japan サンヨーエアサービス エアーポートカーゴサービス
- 航空集配サービス 成田空港警備 ジェイ・エス・エス 成田市消防本部 NAA リテイリング
  - JAL-DFS 羽田エアポートエンタープライズ 京成トラベルサービス
    - 東武ホテルマネジメント マロウドインターナショナルホテル成田





代 表: TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407 アドミッションセンター: TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558 (入試・オープンキャンパス問い合わせ) 0120-878-070 [フリーダイヤル]













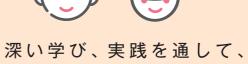












NARITAへの理解を深めよう













副専攻「エアポート NARITA 地域産業学」

**KEIAI UNIVERSITY** 



#### エアポートNARITAのカリキュラム

<sub>副専攻</sub> エアポートNARITA地域産業学

社会人基礎力関連科目

NARITA 地域産業関連科目

#### 履修のポイント

1・2年次では、各学部のコース、専攻の科目を中心に学びます。 3・4年次では、社会人基礎力を高める、実践科目を学びます。 副専攻での学びと就職活動を有機的に結び付けます。

修了要件を満たした履修者に、敬愛大学が認証する 「修了証」を授与します。

以下の項目をすべて満たすことが必要です。(2022年度入学者)

- ①本副専攻の履修を申し込みが受理されていること。
- ②本副専攻が定める必修科目の単位を修得した上、「NARITA 地域産業関連科目」「社会人基礎力関連科目」の各区分で指定 された単位数以上を修得していること。
- ③本副専攻が指定する以下資格を取得していること。
  Microsoft Office Specialist (MOS) (Word、Excel)
  ※留学生は、日本語能力試験1級(N1)を取得していること

## NARITAを支えるさまざまな役割

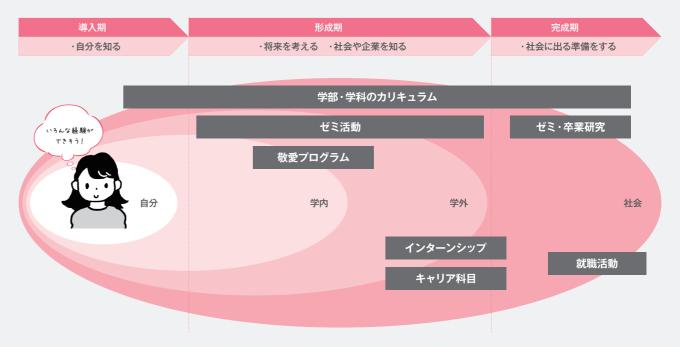
空港周辺には関連産業が集積しています。人をだけでなく モノを運ぶ企業、それらを保管する倉庫なども存在します。 人の移動を支える旅行業・宿泊業、土産店、小売店なども重 要な役割を担っています。2019年の年間利用客は4,000

万人を突破し、今後発着回数が増加すると、約3万人の新たな雇用が期待されます。一方、新型コロナ禍以前から、出入 国審査の自動化ゲート、顔認証システムなどの先進技術が 進化しています。



### 将来のためのステップ

皆さんは、将来に向けてどんな夢を描いていますか? 大学では学部・学科ごとに専門分野の学びを深めます。また、 クラブやサークル活動、ボランティア活動、アルバイトなど を通じて社会とのつながりが広がっていきます。 NARITAプログラムで将来の選択の幅を広げ、キャリア科目やインターンシップの実践科目で社会に出る準備をしていきましょう。本プログラムではそれらを全学で有機的につないでいきます。



敬愛プログラム・・・建学の精神「敬天愛人」の理念を基礎に、学生による地域への自発的、積極的な関わりを奨励する全学共通の科目 インターンシップ・・・学生が企業等において一定期間、実習・研修的な就業体験をする制度